



東日本大震災・福島原発事故から1カ月

原発・核兵器 私たちの未来

主催：原水爆禁止日本協議会

2011年4月11日(月)

18:30~20:30 (開場18:00)

平和と労働センター・全労連会館8階 全日本民医連会議室
参加費無料・定員100名

パネリスト

吉井英勝さん (日本共産党衆議院議員)

野口邦和さん (日本大学専任講師)

3月11日に起きた東日本大震災・福島原発事故から1カ月、特別シンポジウム「原発・核兵器 私たちの未来」を開催します。パネリストの吉井英勝衆議院議員には「政府・東京電力の対応の問題点と今後の課題」、野口邦和さんには放射線防護学の観点から、「放射線が私たちにもたらす影響」というテーマで話していただきます。

※どなたでも参加できます。事前申込みは不要ですが、満席の際は入場を制限させていただく場合があります。

質問を自由にお寄せ下さい。
antiatom55@hotmail.com



吉井英勝 (よしい・ひでかつ) 氏
プロフィール
1942年生まれ。
京都大学工学部原子核工学科卒。現在、衆議院議員7期目。
党中央委員、党経済産業部会長、党原発・エネルギー問題委員長

野口邦和 (のぐち・くにかず) 氏
プロフィール
1952年生まれ。
東京教育大学理学部化学科卒。日本大学歯科放射線学専任講師。人が遭遇しているあらゆる放射線被曝の実相解明が主たる研究のテーマ。



【お問合せ】原水爆禁止日本協議会

TEL: 03-5842-6031 FAX: 03-5842-6033

〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階

【緊急メッセージ】地震・大津波と炉心溶融にいたる原発事故は何度も警告してきた

私の国会質問に非科学的答弁で答えてきた規制官庁と大臣
何も知らずに「原発安全神話」を信じて突き進んだ政党と政治家

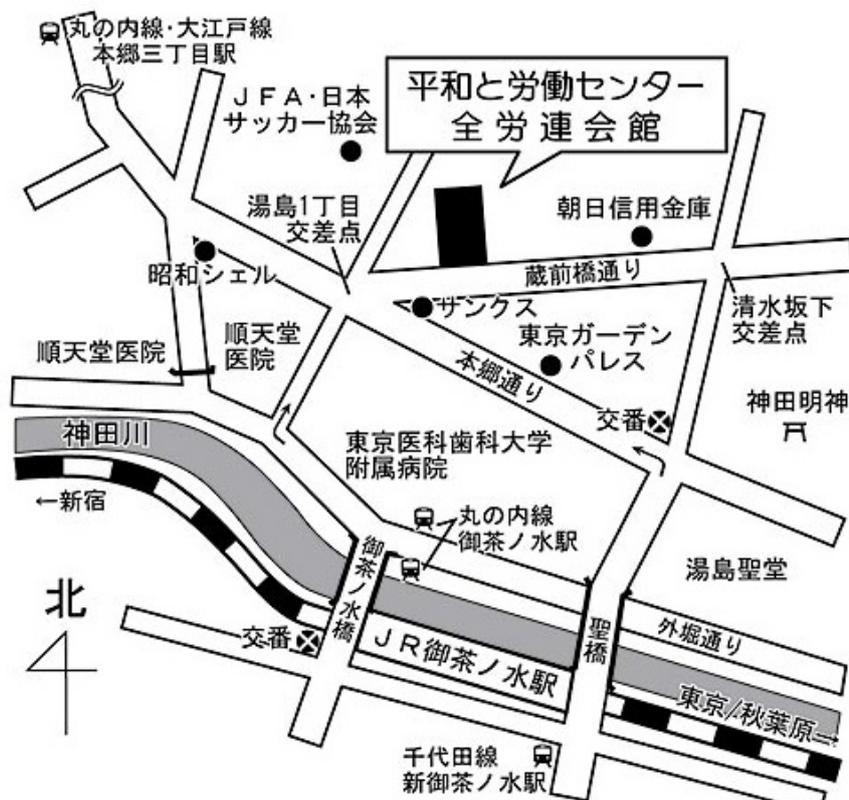
2011年3月20日

3月11日の東日本大震災（東北地方太平洋沖大震災）によって、命を奪われた方々に哀悼の意を表します。家族を失い、自らも被災者となって厳しい生活を送られているすべての皆さんに、心からお見舞い申し上げます。

今回の災害は、地震・大津波・原発事故の三重災害ですが、その中の原発事故は人災です。この事態は早くから私が国会で繰り返し追及してきたことです。しかし、自民・公明政権も、民主・国民新党・社民連立政権も、具体的に、科学的に質問しても「日本の原発は大丈夫」だと繰り返すばかりで、全くまともに対策を取ろうとしてきませんでした。その結果、今回の福島第一原発の炉心溶融事故、水素爆発、水蒸気爆発、そして旧ソ連のチェルノブイリ原発事故のようになる前に、原発を冷却することができるかどうかという事態になりました。

最近のものに絞って、特徴的な問題を整理して紹介します。国会で追及した際の会議録も、クリックすれば見られるようにしていますので、お読みになってください。

【地図】



- ◇ JR御茶ノ水駅から徒歩8分
- ◇ 地下鉄御茶ノ水駅から徒歩7分
- ◇ 地下鉄本郷三丁目駅から徒歩12分